



令和7年度 第3回海田町まちづくり推進委員会

第5次海田町総合計画後期基本計画と今後の展開

海田町 企画部 かいたブランド課

令和8年3月24日

Kaitaful Days.

あなたらしい、ちょうどいい暮らしを海田で。

Copyright Kaita Town All Rights Reserved.

第5次海田町総合計画後期基本計画と今後の展開

1 第5次海田町総合計画後期基本計画

- ① 本編
- ② 概要版

2 後期基本計画に基づく今後の展開

- ① ブランディングとプロモーション
- ② 町制施行70年記念事業



1 第5次海田町総合計画後期基本計画

①本編



(表紙)



(裏表紙)

(本編P35)



第1回 海田町まちづくり推進委員会 (令和7年8月18日開催)

【論点① サードプレイス】

- ・ サードプレイスといった「居場所になれる施設」があると暮らしの満足度につながるのではないかと。満足度が高まると、住み続ける理由につながる。
- ・ 海田町として、居場所づくりは公共の重要な役割の一つである。人が交流できる施設を整備していきたい。

【論点② 広域連携】

- ・ 近隣市町との連携によって子育てサービス格差の解消を期待している。
- ・ 西国街道の再生プロジェクトをはじめ、海田町だけの行政区に限定しない取組をすることで、全体が盛り上がるのではないかと。

【論点③ 店舗誘致】

- ・ 海田町の規模感では企業誘致よりも個性的で独自性の高い店舗を誘致することが良いのではないかと。
- ・ 個性的な店舗が生まれることは、観光やシビックプライドの醸成といった効果も期待できる。



第2回 海田町まちづくり推進委員会 (令和7年11月6日開催)

【論点① 3世代にわたった子育て】

- ・ 「子育て教育と地域の連携」にある、3世代にわたった子育ての観点というところが非常に面白い。
- ・ 高齢者との関わりについて、町としての取組が一過性のものにならないように、しっかりと根付いたものにしていけると良い。

【論点② 20歳代の愛着心】

- ・ 20歳代への働きがけは、高校生ではなく、今の20歳代の考え方を知ることが重要である。
- ・ 20歳代の定住が難しいことは、広島県全体の話であるため、県と連携して取り組むと良い。

【論点③ 環境問題について】

- ・ 各地域の推進委員が実施するごみの正しい出し方の啓発により、人口は増えているが、ごみの量は減ってきている。
- ・ 温暖化について、行政だけでなく住民が主体となって取り組んでいく必要があることもしっかりと啓発する必要がある。

②概要版



(表紙)



(裏表紙)



Life With Kaita

—ずっと、ここで、かいた。—

自分らしく暮らせるヒューマンスケールのまち

なぜか惹かれてしまう。

そこに暮らす人々やコミュニティとの適度な距離感。

その町に暮らす人々のライフスタイルから、街の魅力や人々が大事にするモノが見えてくる。

“Human Scale”

私たち海田町が大事にしたいのは、この町で暮らす人々中心のヒューマンスケールの視点。

自分らしい暮らしを日々送りながら、山川海に囲まれた海田の自然に癒され、お店やそこで集う人々との出会いを楽しみ、お気に入りの居場所できつろぐ——。

そんな暮らしに根差したまちを目指します。

自分にとって本当に大事なことって何だろう？

どんな街で、どんな人々と、どんな生き方や暮らしをしたいんだろう？

その答えは、きっと海田町にあります。

“Life With Kaita”

自分らしさをこの町で見つける。あなたの人生をずっと、ここで。

01 / 交通の利便性

都心にも、日常にも、ちょうどいい距離。



東京都 → 海田町

飛行機利用
約 2 時間 30 分



広島市 → 海田町

JR山陽本線
約 10 分



呉市 → 海田町

広島呉道路利用
約 30 分



大阪府 → 海田町

新幹線利用
約 1 時間 30 分



広島市都心部
約 20 分



東広島市 → 海田町

東広島バイパス
約 30 分



02 / 海田町ってどんなまち？

海田市駅のまわり（徒歩約20分圏内）



42 機関



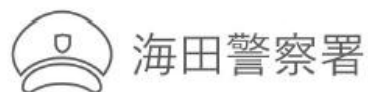
2 校



4 店舗



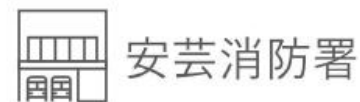
8 店舗



徒歩 7 分



徒歩 13 分



徒歩 7 分



徒歩 5 分

03

海田町ってどんなまち？

広島県で2番目に小さい町だけど、、、



海田町は広島県で2番目に面積の小さい町ですが、広島市に囲まれた都市と自然の「ちょうどよい」バランスが魅力の都市近郊型の「コンパクトシティ」です。人々の往来で「交通の要衝」として栄えてきた歴史があり、山陽本線と呉線の結節点がある立地特性に加えて、東広島バイパスが全線開通するなど交通利便性が飛躍的に高まっています。充実した都市機能に加えて、豊かな自然に囲まれた暮らしやすさが評価され、若年層の人口比率や合計特殊出生率は県内で最も高い水準を維持しています。

全部あるコンパクトな町！



(概要版P6)

Kaitaful Map

海田町はこんなまちです！



(概要版P7)

04 / 海田町の魅力

“ぎゅっと”つまった魅力が満載！



交通利便性を活かした
優れた事業環境
1km当たりの事業所数
県内2位
出典：令和3年経済センサス活動調査



子育て満足度 84%
専門職員を配置した相談しやすい環境
「かいたネウボラ」



安心して元気に暮らせるまち
高齢化率の低さ
県内1位
出典：広島県各市町別高齢化率（令和7年1月1日時点）



どこへ行くにも便利！
徒歩圏人口カバー率
周辺市町比較 約15ポイント高い



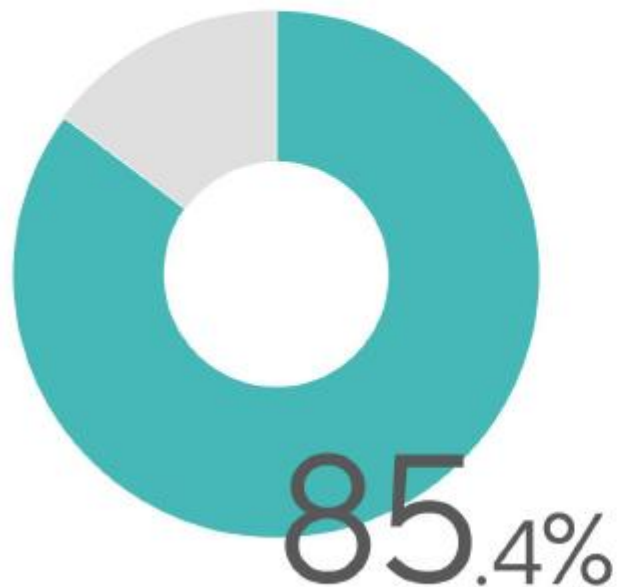
商業・医療が「徒歩圏内」に。
生活サービス充実度
周辺市町比較 高水準

05 / みんなに愛される海田町！

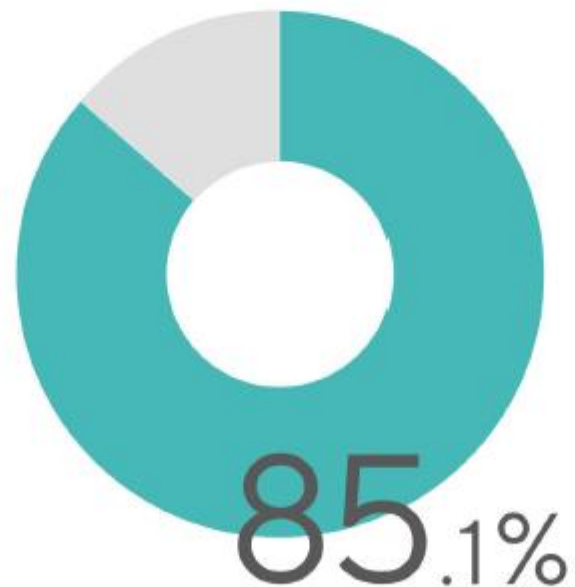
住民アンケート

定住意向

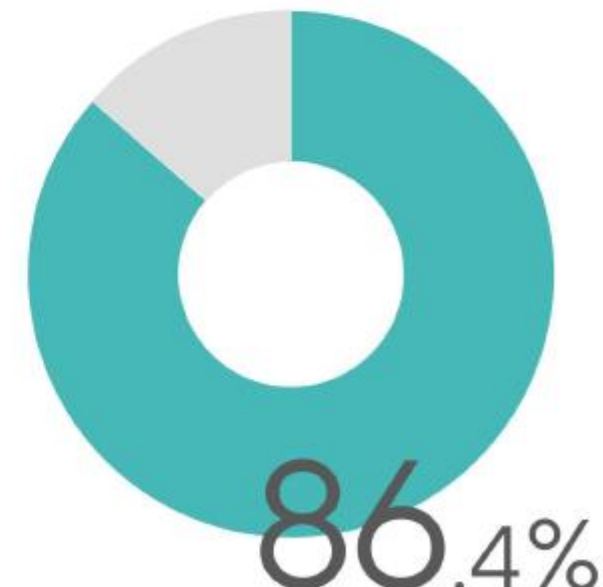
海田町に住み続けたいと思っている割合



愛着度



住みよさ



09 / 人口ビジョン



「人口ビジョン」とは、海田町の人口の現状と未来の見通し、これからどんなまちを目指していくのか、その大きな方向性を示すものです。町独自推計では、今後5年間は人口が増加することを見込んでおり、本計画の目標年次(令和12(2030)年)における総人口は、令和2(2020)年度から約1,000人増加の30,600人と設定します。

目標

令和12年 総人口 30,600人

12 海田町で「豊かな暮らし」

持続可能なまちづくりのための様々な取組

子育て・教育



「かいたネウボラ」を核とした
妊娠期から子育て期にわたる
切れ目のない
支援体制



児童館や自習など
フリースペースとして活用できる

こどもの居場所が充実
公共施設数 **9** か所



海田町の未来を担う子どもたちが
「明日また行きたい」と思える学び舎

海田東小学校と
海田小学校の建替え



幼稚園・保育所・認定こども園・
小学校などが連携した

スムーズな
教育移行



豊かな心を育む町独自の教育
町内の全町立小中学校を対象とした

自己肯定感を高める
小中一貫道徳教育の充実

13

海田町で「豊かな暮らし」

持続可能なまちづくりのための様々な取組

ハード事業



まちのランドマークとなる
新駅の誘致に
向けた検討の推進



緊急時でも早期対応を
可能とする交通網の整備
早急な避難・
救助が可能

歴史文化



日本人初のオリンピック金メダリスト
織田幹雄さんの
偉業継承

健康・福祉



保健師の地区担当制により
「顔が見える」
相談体制と保健活動



高齢者、障がい者の
ニーズに合わせた
総合的・専門的な
相談支援体制



福祉まるごと支援
多機関・多職種で
ワンストップな支援

こどもの健やかな育ちを支えるまちづくり

こどもが生まれ、健やかに成長していくまで海田町全体で支えていきます。

子育て支援の充実



- 1.多様化する保育ニーズへの対応
- 2.子育てに関する支援の充実
- 3.子育て家庭の暮らしを支える支援の充実

重点施策

子育て家庭へのおむつの支給

学校教育の充実



- 1.「確かな学力」の育成
- 2.「豊かな心」の育成
- 3.「健やかな体」の育成
- 4.充実した教育環境の整備

重点施策

海田東小学校と海田小学校の早期建替

小中一貫教育の充実

「海田っ子応援基金」などを活用した学びの環境改善

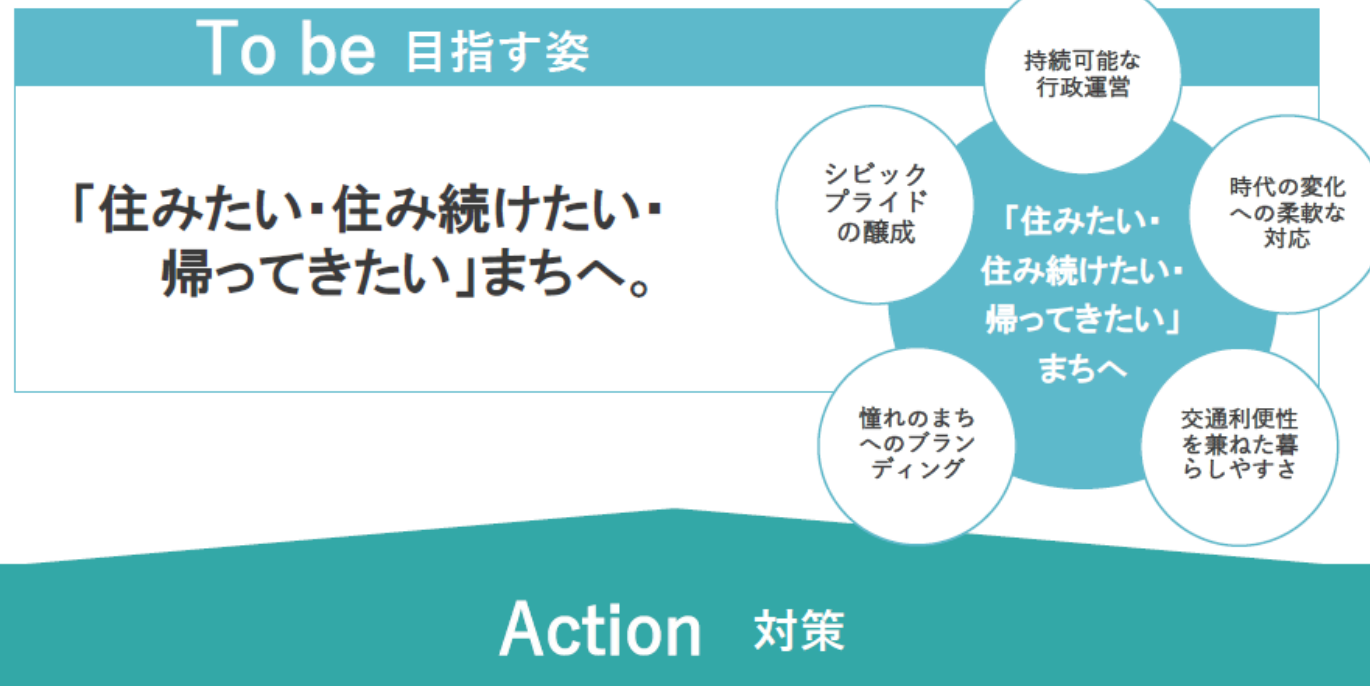
こどもが健やかに育つ環境の整備促進



- 1.特に配慮が必要な子どもなどへの支援の充実
- 2.地域で子どもを見守り育てる環境整備の促進
- 3.心豊かでたくましい青少年の育成

2 計画に基づく今後の展開

- ① ブランディング/プロモーション
- ② 海田町町制施行70周年記念事業



今まで以上に、住民の生活満足度を向上させ、町への誇りと愛着を深めることで、外部への人口流出を抑制する。

同時に、町の魅力や暮らしやすさを広く発信し、新旧の住民を呼び寄せる活力ある流れを創出する。

①ブランディング／プロモーション

シビックプライドの醸成
選ばれるまちへのブランディング
かいたブランドの浸透と定着



町制施行70周年を機に戦略的広報力の抜本強化

アウトプロモーション

- ブランドロゴ・メッセージ発信
- 町ホームページリニューアル
- パブリシティの強化
- 移住マッチング支援金の創設
- 新規店舗出店促進補助金の創設

インナープロモーション

- 町広報紙リニューアル
- 町広報紙全戸配布（自治会選択制）
- 町LINEリニューアル
- 四季を通じたお祭りや様々なイベントの仕掛け

インターナルプロモーション

- ブランドロゴ・メッセージ策定の職員参画
- 職員向け広報研修会

ブランドロゴ・メッセージ



あなたらしい「ちょうどいい」が見つかる町

“好き”に囲まれて暮らせる日々

働くことも 育てることも 楽しむことも
自分らしく

ぜんぶ大事にできる町

Kaitaful Days

Kaitaful Days.

あなたらしい、ちょうどいい暮らしを海田で。

ブランドロゴ・メッセージに込めた想い

海田のDaysの表現を
ロゴマークに反映



街の魅力が中心にぎゅっと集まる。ぎゅっと集まる集中線→12本のラインで表現

海田で満ちる 日々

海田で満ちる 日

海田で満ちる 24時間

海田町の毎日の営み=防災無線

Kaitaful Days. = Day =



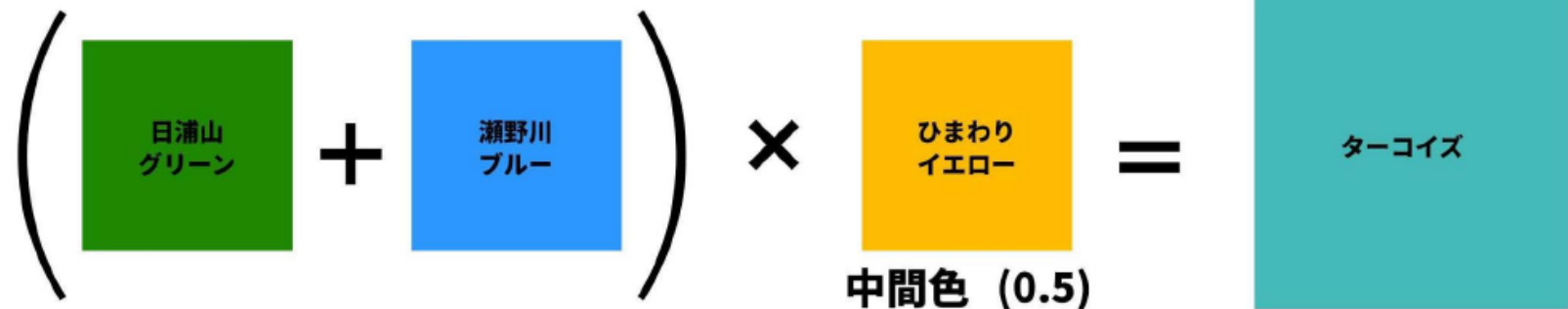
4つの方向を強調して、海田のDayを表現

ベースカラー

意味付け

軽やかに、
だけど芯のある色。

Kaita + beautiful / wonderful / colorful を
かけあわせた造語。



(before)

(after)



くらしのガイド 町に住む 町で育む 町を知る イベントカレンダー

Information

- 2025年11月20日 令和7年度グリーンキャンペーン(旧空き缶等数回ごみ回収キャンペーン)について [NEW](#)
- 2025年11月20日 手話言語及び情報コミュニケーションに関する広島県条例の制定記念イベントについて [NEW](#)
- 2025年11月19日 第5次海田町総合計画後継計画案の意見募集結果について
- 2025年11月19日 ふるさと納税(寄附)で海田町を応援してください!



(after)

Pick up



サンプルテキスト
サンプルテキストサンプルテキスト
サンプルテキスト



サンプルテキストサンプル
テキスト
サンプルテキストサンプル
サンプルテキストサンプル



サンプルテキスト
サンプルテキストサンプル
サンプルテキストサンプル
サンプルテキスト



サンプルテキスト
サンプルテキストサンプル
サンプルテキスト



サンプルテキスト
サンプルテキストサンプル
サンプルテキスト



サンプルテキスト
サンプルテキストサンプル
サンプルテキスト



町長の部屋



海田町教育委員会



海田町議会

About KAITA

海田町は広島県内で2番目に小さいまち。
広島市に囲まれた便利な立地と、山・川・海に囲まれた自然が、
日常のすくそばにあります。
お店や人々との出会いを楽しみ、お気に入りの場所をつくろう。
自分らしい「ちょうどいい」暮らしが見つかるまちです。

- 総人口 / 30,783人
男性: 15,274人 女性: 15,509人
- 世帯数 / 14,428世帯



[サイトマップ](#) / [お問い合わせ](#) / [リンク・著作権・免責事項](#) / [アクセシビリティ](#) / [個人情報保護](#)

〒736-8601 広島県安芸郡海田町南昭和町14番17号 海田町役場

Tel:082-822-2121(代) Fax:082-823-9203

Copyright Kaita Town All Rights Reserved.



Kaitaful Days.

あなたらしい、ちょうどいい暮らしを海田で。

町広報紙リニューアル（仮イメージ）

写真：

顔よりも「行為・時間」を切り取る。

読者が自分を投影しやすくなる双方向性を生む。

配色：

色覚の多様性・ロービジョンに配慮した

配色を用いたCUDカラーパレット。

すべてを語らない
ことが好奇心を持たせる。余白に生まれる問いという、無意識の“返事”を誘う対話の種を作る。

▼5月号以降の表紙イメージ



町長名刺リニューアル（仮イメージ）

（横三つ折りオモテ）

自分らしく暮らせるヒューマンスケールのまち

ふるさと納税で、 海田町の未来を共創。

企業版ふるさと納税

貴社とともに選ばれる
海田町になりたい。

ふるさと納税

あなたの想いと未来を
育てていきたい。

海田町長
竹野内 啓佑
Takenouchi Keisuke

〒736-8601
広島県安芸郡海田町南昭和町14番17号
Tel:082-823-9200
Mail:k-takenouchi@town.kaita.lg.jp

70th
ANNIVERSARY

あなたらしい、
ちょうどいい暮らしを海田で。

（横三つ折りウラ）

コンパクトシティ
海田町

広島県
広島市
海田町

医療機関 42機関
高校 2校
ドラッグストア 4店舗
スーパーマーケット 8店舗

広島市 海田町

JR山陽本線 広島市都心部
約10分 約20分

東京都 海田町

飛行機利用
約2時間30分

大阪府 海田町

新幹線利用
約1時間30分

選ばれ、育ち、住み続けられる町、海田町。

10年連続
人口増加!
(H27～R6)

全国平均より高い
合計特殊出生率
子育て支援ネウボラも充実

交通利便性を活かした
優れた事業環境

交通アクセスが加速!

都心部へのアクセス向上!
広島南道路建設中

交通渋滞解消!
立体交差事業が進行中

新駅誘致に向けた
検討を進行中

暮らしやすさが加速!

海田東小学校
校舎建替事業進行中
令和10年度新校舎完成予定

海田市駅
駅舎建て替え


定住意向
85.4%

住みよさ
86.4%

愛着度
85.1%

**住民の
確かな満足度**

(第1回：令和7年10月開催)



ENERGY OF PEACE ひろしま

海田町民に伝わりやすい 広報物について考えよう

広報課 クリエイティブ・ディレクター
高田 哲

(第2回：令和8年2月開催)

きょうこのポイント！

「伝える」から「伝わる」へ

海田町職員のみなさま向け研修会


県庁での役割



 <p>デジタル ディレクター</p> <p>広報戦略、 WEB・SNS・独自コンテンツ のチェック、制作支援</p>	 <p>クリエイティブ ディレクター</p> <p>広報物の クリエイティブチェック、 制作支援</p>
 <p>ウェブ ディレクター</p> <p>WEBのチェック、 制作支援</p>	 <p>広報 アドバイザー</p> <p>WEB・SNS全般の制作支援 動画制作</p>

チラシ・ポスター等の紙の広報物、デジタルサイネージ、
動画制作・編集、知事プレゼン資料制作、etc…

1. 勝丸流 「伝え方」



私はどうやって伝えてきたか？



PRESS RELEASE

令和8年1月19日
担当課 企画部 かいたブランド課
担当者 次長 吉本
電話 082-823-9212

報道関係者各位

今年で5回目！

学校給食から広がる郷土の輪。小学生が「海田さつま」に親しむ。

—高校生が考案し、栄養士等が磨いたアレンジメニューで郷土料理を身近に—

“海田さつま”は、魚の旨味・香ばしい焼き味噌とゴマの香りが特徴の海田町が誇る郷土料理です。しかし、現代の小学生にとっては触れる機会が少なく、馴染みが薄いものとなってしまっています。そんな“海田さつま”を「知ってほしい!」「身近に感じてほしい!」との願いを込め、海田高校家政科の生徒さんが考案したアレンジレシピを学校栄養士等が給食メニューとしてアレンジ。町内全小学校の給食にて提供されます。



▲ 焼きおにぎりを提供 (令和5年度)



◀ 海田高校生が開発に携わった「ごま鯛みそ」。活用したアレンジレシピも多数考案。海田高校ホームページにて公開されています。



01 アレンジメニュー

「郷土の味を残したい!」「もっと身近に感じてほしい」そんな思いを込めて海田高校生が働かずやみそ、広島安芸商工会、海田さつまたの会(住民活動団体)の協力を得て商品化した「ごま鯛みそ」(万能調味料)を活用したアレンジメニューが提供されます。

提供されるメニューは「海田さつまたのグラタン」。魚や味噌が苦手な児童でも「おかわり!」と言いたくなるような、親しみやすい味にアレンジされています。

02 高校生との交流及び学校給食での提供

当日は町内の全小学校(4校)で同様のメニューが提供されますが、海田西小学校において海田高校生との交流を予定しています。ぜひご取材ください。

- 日時: 令和8年1月29日(木)・午前11時30分~12時50分
 - ① 11時30分~ 海田西小学校6年生と海田高校生との交流授業
 - ② 12時10分~12時50分 給食喫食
- 会場: 海田町立海田西小学校(安芸郡海田町南つくも町12-3)



PRESS RELEASE

令和8年1月26日
(海田東小学校の建替えについて)
担当課 教育委員会文教施設整備室
担当者 室長 重西
電話 082-822-2135
(クラウドファンディングについて)
担当課 企画部財政経営課
担当者 課長 倉本
電話 082-823-9201

報道関係者各位

子供たちみんなが「明日また行きたい」と思える学び舎 海田東小学校建替プロジェクト ～ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施～

海田町では、創立150年を超える伝統校「海田東小学校」の建替プロジェクトに取り組んでおり、新校舎は令和10年9月からの供用開始を予定。開放的なメディアホール(学校図書館)をはじめ、学校全体に子供たちの居場所となる魅力的な空間をつくることで、子供たちが「明日また行きたい」と思える学び舎を目指しています。

このたび、本プロジェクトの推進力をさらに高めるため、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングを実施します。海田町に縁のある方をはじめ、本プロジェクトに共感いただいた方々、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



現校舎



新校舎北側外観イメージ

プロジェクト概要

01 プロジェクト名

子供たちみんなが「明日また行きたい」と思える学び舎 海田東小学校建替プロジェクト

02 募集期間

令和8年1月26日(月)~令和10年6月30日(金)

03 目標金額

1,000万円

04 寄附の使い道

海田東小学校の新校舎整備に活用させていただきます。

05 寄附の方法

- (1) インターネットによる申し込み(ふるさと納税サイト「さとふる」)
(URL: https://www.satofull.jp/projects/business_detail.php?crowdfunding_id=685)
- (2) 寄附申出書による申し込み

その他、詳細については、町ホームページをご覧ください



ヒューマンスケールのまち

「住みたい・住み続けたい・帰ってきたい」まちへ

子育て



- ・ こども医療費給付の対象拡大
- ・ 保育料多子減免の対象拡大
- ・ 海田町保育所等あんしん応援金
- ・ 小学生と中学3年生の給食無償化

にぎわい



- ・ 町制施行70周年記念事業
- ・ 旧海田町役場庁舎跡地整備
- ・ (仮称)海田町新規店舗出店促進補助金の創設

まちづくり



- ・ (仮称)新畝橋整備
- ・ 中店窪町線整備



誇りと愛着

シティプロモーション事業 (町制施行70周年記念関係事業等)

新規 24,173千円

既存のPR事業(町の魅力発信、町花・町木啓発)の更なる推進に加え、年間を通したまちの賑わい創出と情報発信力の強化によるかいたブランドの定着を図るため、町制施行70周年を記念した町主催イベントの開催や地域団体主催イベントとの連携、町民アイデアの実現化等を行います。

財産管理事業 (旧海田町役場庁舎跡地賑わい促進事業)

新規 35,000千円

地域や西国街道の活性化を図るため、旧海田町役場跡地に広場機能(イベントの開催等)、歴史散策・登山の促進・休憩スペース機能等を有するコミュニティ広場を整備します。

広報事業 (広報紙リニューアル及び配布方法変更)

29,403千円

広報紙を町の魅力発信に向けたインナープロモーションのメインツールとして位置付け、町公式LINE及びホームページのデザインリニューアルに合わせ、令和8年5月号より紙面のリニューアル及び配布方法の変更を行います。

小学校建替事業

継続 98,112千円

海田東小学校校舎建替実施設計を行います。

西国街道修景化事業

1,400千円

西国街道の修景化を図り、町内外からの来訪を促すため、旧千葉家住宅にライトアップ照明を設置します。

②海田町町制施行70周年記念事業

シティプロモーション事業の一環（地域未来交付金事業）
シビックプライドの醸成、レガシー形成
本町の魅力を内外に発信し認知度・イメージの向上



町内の各種団体の代表からなる実行委員会を立ち上げ、官民一体で祝祭を盛り上げる

メインイベントの実施

- マルシェ、キッチンカー
- ワークショップ
- ステージ発表
- 町民表彰 etc.

1年を通じた賑わいづくり

- 町主催関連イベント
テーマフェス（健康,防災,子育て,環境）
- 地域イベント支援（70周年応援金）
- 町民アイデアの実現化 etc.

70周年記念に絡めた発信力の強化

- 町PR動画、PRグッズ等各種コンテンツ制作
- 特設WEBサイト、SNS等での発信
- まちの魅力PR etc.



「70th」+「ANNIVERSARY」+ブランドメッセージ



使用例

- ・70周年関連イベント用広報物、配布する記念品等への刷り込み
- ・70周年関連イベントに限らず、各課が発行するチラシ等広報物への刷りこみ
- ・HP,SNSでの活用 等



70周年記念町民アイデア募集中（R8.2月～R8.3月末）

町制施行70周年を迎えるにあたり、この節目を単なる「お祝い」ではなく、町民みんなの「こんなイベントがあったらいいな」、「こんなことがやりたい」を形にします！

（提示例）西国街道酒祭り、瀬野川リバーフェス、盆ダンス etc.

電子回答（専用フォーム）



QRコードを読み込み、
専用フォームから回答

アイデア回収箱

公共施設にアイデア箱を設置。
用紙に記入のうえ投函。

- ・海田町役場庁舎
- ・織田幹雄スクエア
- ・海田東公民館
- ・ふるさと館
- ・こうわシンギュラリティ高校
ひまわりプラザ

回収済みアイデア例

- ・70th花火大会
- ・音楽野外フェス
- ・ステージ発表（ダンス等）
- ・瀬野川フリーマーケット
- ・飲食店巡り等スタンプラリー
- ・70人の笑顔モザイクアート
- ・熊野神社まつりの盛り上げ
- ・フェスタひまわり復活 etc.



メインイベント

11/1

Kaitaful Fes

70th関連イベント

4月
末

健康Fes

5月
末

防災Fes

9月
末

子育てFes

12
月

環境Fes

地域連携（応援金） アイデア実現



町民の熱量が交差し、心ワクワクに出会う場所



Wonderful Area

海田小学校

回遊促進



海田町役場庁舎

大人もこどもも「彩り」を見つける場所



Colorful Area

マルシェ & キッチンカー/飲食エリア



マルシェ & キッチンカー(ミニ)



KAITAFUL FES

特設WEBサイト

23

海田町の60のStory公開中

ちょうどいい暮らしが、ここに。海田町という選択。

広島駅から **10分**

通勤は短く、子育ては快適。体面はぜいたくに、海田町というスマートな選択肢。

INTERVIEW

海田町の魅力インタビュー

私が海田町を選んだ理由

海田町を選んだ理由は、子育てに最適な環境が整っていること。また、通勤も楽な点が決め手です。

[View more](#)

東広島から引っ越しました

海田町で子育て、暮らしやすい環境が決め手。また、通勤も楽な点が決め手です。

[View more](#)

瀬野川アドベンチャー

海田町で子育て、暮らしやすい環境が決め手。また、通勤も楽な点が決め手です。

[View more](#)

「地域のつながりが、子育ての安心につながっています」

子育ては、地域の人々のサポートが大切です。海田町では、子育て世代のみなさんが、安心して子育てができるよう、さまざまな取り組みを行っています。

地域のつながりが、子育ての安心につながっています。

子育て世代のみなさんが、安心して子育てができるよう、さまざまな取り組みを行っています。

地域のつながりが、子育ての安心につながっています。

中吊り広告



SNS「Instagram」「LINE」「Youtube」



海田町の様々なStoryとして、海田町の歴史と強みを紐解き、SNSに投稿。
Webサイトにもリンクさせ、海田町を俯瞰して理解できるコンテンツとする。

Thank you for your attention



海田町 企画部 かいたブランド課

Tel : 082-823-9212 / Mail : brand@town.kaita.lg.jp